森林の林木(幹・枝葉・根)が吸収(固定)する炭素の平均的な量

〇我が国の森林の林齢別の平均的な林分材積を用いて、1ha当たりの炭素吸収(固定)量を計算してみました。

スギ人工林の場合 齢級^(注1) 材積(注2) (m3/ha)炭素量^(注3) (トン/ha) 10齢級(46~50年生)までに98トン/haの炭素を吸収するこ とを示してます ヒノキ人工林の場合 齢級^(注1) 材積^(注2) (m3/ha)炭素量^(注3) (トン/ha) 広葉樹天然林の場合 齡級^(注1) 材積(注2) (m3/ha)炭素量^(注3) (トン/ha)

- (注)1 齢級とは、5年を1区分とする林齢のクラスのこと。(例:1年生から5年生までは1齢級、6年生から10年生までは2齢級)
 - 2 各樹種の蓄積は、林野庁の「森林資源現況調査」(平成14年3月31日現在)の全国累計を用いて算出。
 - 3 この炭素量を二酸化炭素の重さに換算するためには、炭素量に44/12(≒3.67)を乗じます。

